

市報 やまぐち

🌐 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
📱 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
✉ koho@city.yamaguchi.lg.jp

 **おいでませ! 山口国体**
あと 273 日
おいでませ! 山口大会
あと 294 日 

おいでませ! 山口国体おいでませ! 山口大会
みんなの一生懸命と、最高の笑顔に会いに行こう!
R3



田舎暮らしが体験できる宿泊施設
ききょうあん
嘉村磯多生家「帰郷庵」

2011
1.1
January
No.126



山口市議会議長 野村幹男

謹賀 新年



山口市長 渡辺純忠

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には希望に満ちた健やかな新春をお迎えのことと謹んでお喜び申し上げますとともに、平素から市議会へのご理解、ご協力を賜っておりますことに心よりお礼を申し上げます。

新年を迎え議員一同新たな決意のもと、市民福祉の向上に向け、誠心誠意取り組んでまいりますのでよりお願い申し上げます。

さて、わが国の地方分権の流れの中で、地方自治体の権限と責任は拡大しており、地方議会におきましてもこれまで以上に行政運営に対する監視や評価が求められています。特に近年では政策立案や政策提言の重要性が高まってきているところでございます。

市議会では、こうした議会の役割や責任を明確にし、議会活動の活性化を目指すため、一昨年に議会基本条例を制定し、現在、議会と議員の活動原則など議会に関する基本的事項に沿った適切な運用を進めております。

また、課題解決に向けた取り組みとして、議会基本条例調査研究会を新たな議員構成で立ち上げるなど市民の皆様からのご期待に応えるべく全力を傾けているところでございます。

市議会としましても、社会状況の変化を的確に把握し、多様化する市民の皆様の負託に応えられるよう積極的に取り組んでまいりる決意をしております。

どうか、今後も市議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますとともに、この1年が市民の皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、阿東町との合併が実現し、山口市としての形が整ってまいりました。旧1市5町の各地域、各分野におけるその後の取り組みが、着実な成果として「かたち」に現れた一年であったと感じており、平素からの市民の皆様のお力と御支援に心より御礼申し上げます。

輝かしい新年を迎え、私は、本年の干支の卯にあやかりまして、今年が本市の確かな未来に向け大きな飛躍となる年にしてまいらなければならないと思っており、そのためにも、各種構想や計画を、さらにスピード感をもって「実行」に移し、市民の皆様が「山口市に住み続けたい」と実感できるまちづくりを職員の先頭に立ち推進してまいりたいと存じます。特に、来る地域主権、地方分権社会を意識し、地方都市における経済的自立と価値創造を実現できる「広域県央中核都市の創造」と、市民と行政が連携・協力して地域づくりを実践する「協働のまちづくり」を重点的に進め、地域の総合力を高めるとともに、その魅力を発信してまいります。

今年、本県で第66回国民体育大会および第11回全国障害者スポーツ大会が開催され、本市では両大会あわせて16の正式競技が行われます。全国から訪れる選手をはじめ多くの来場者の皆様を温かく迎え、市民の皆様とともに、大会を盛り上げ、本市の魅力を感じていただくだけでなく、その成果を今後のまちづくりにも生かしてまいりたいと考えております。

今後とも、市民の皆様のお理解、御協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



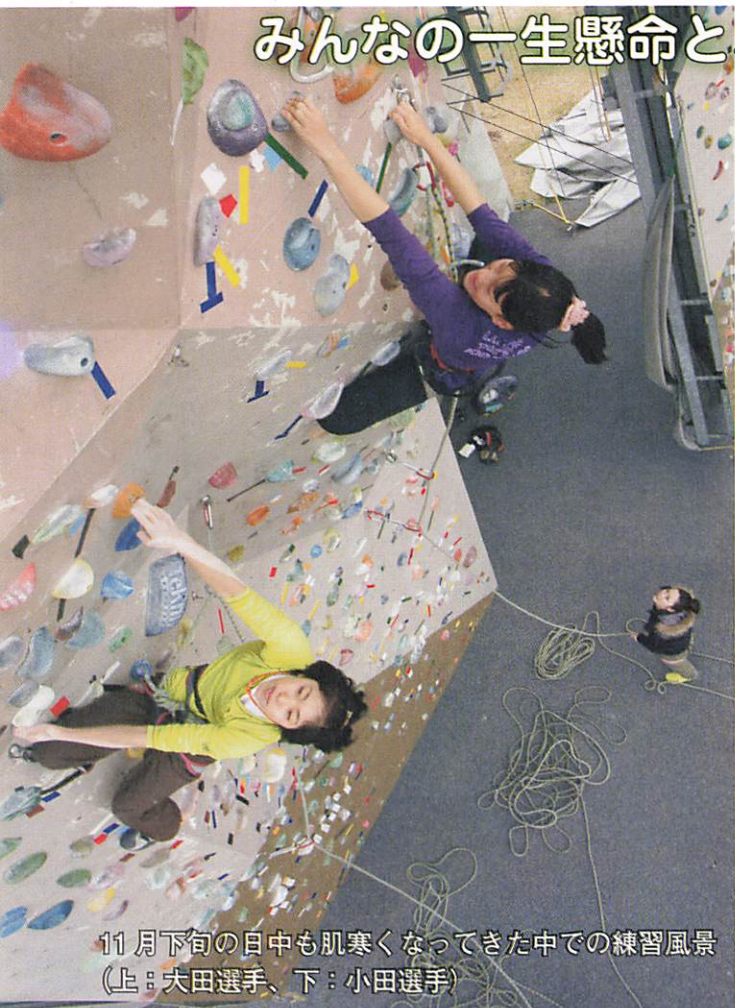


みんなの一生懸命と、最高の笑顔に会いに行こう!

昭和 38 年以来、48 年ぶりに山口県で開催される第 66 回国民体育大会「おいでませ!山口国体」と、県内初の開催となる第 11 回全国障害者スポーツ大会「おいでませ!山口大会」。

いよいよ 10 月にせまる大会にむけて、最高の成績を収めるために日々努力を重ねる選手のみなさんと、そんな選手や大会運営を縁の下で支える市民のみなさんの取り組みをご紹介します。

■問い合わせ 市広報広聴課 (☎ 083-934-2753)



11 月下旬の自中も肌寒くなってきた中での練習風景 (上: 大田選手、下: 小田選手)

市民のみなさんへ

私は、柔道を通じて他の人のことを考えて行動することの大切さを学びました。市民のみなさんもぜひ自ら国体に参加して、自身の経験にしてほしいと思います。選手団を迎える際には、温かく迎えてくださるとうれしいです。市民のみなさんのして下さる行動の一つ一つが選手たちの力になります。



山口市出身
世界柔道選手権
2010 東京大会
男子無差別級優勝
上川大樹さん

国体競技紹介「山岳」

▽4 種別・2 競技

国体では、成年男子・女子、少年男子・女子の計 4 種別で、各都道府県代表の 2 人の選手が「リード」と「ボルダリング」の 2 競技を行います。

▽ペア 2 人で順位を決定

国体では、個人ではなく各都道府県代表選手 2 人の成績を合計して各種別・競技ごとに順位を決めます。

▽選手の隔離

事前に競技会場や他の選手が登る様子を見ると有利なため、決められた下見時間以外は、専用の控え室に隔離されます。

○リード

高さ 15m の人工壁を登り、到達した高度を競います。途中で落下すれば、その時点で競技終了です。リードでは、競技開始前の 6 分間の下見で、どれだけ登るルートがイメージできるかが勝負を分けます。



○ボルダリング

高さ 5m の人工壁にいくつかのコースが設定されており、登り切った回数を競います。ボルダリングでは、競技中でも両選手や監督が相談することができるので、選手同士のアドバイスも重要です。



今回は、山口国体でも特に活躍が期待される山岳の大田理姿選手と小田桃花選手が練習されている、県セミナーパーク（秋穂二島）のクライミング場から、熱気あふれる練習の様子と、山口国体にかける思いをお届けします。

山岳競技練習レポート

千葉国体 13 位の原動力!



千葉国体山岳競技少年女子の部リード・ボルダリング 1 位の大田・小田ペア



国体は
恩返し
の舞台！

選手インタビュー

— 山岳にかける熱い思い —



千葉国体を振り返って

「おもてなしが大きな力に」

小田選手（以下小） ボルダリングでは、県代表の3連覇がかかっていたのでとても緊張しました。また、国体の山岳は、個人ではなくペアなので、ブレッシャーも大きかったです。

大田選手（以下大） 世界で活躍する小田選手とのペアで出場できて楽しかったです。小田選手が励まし、リードしてくれたので優勝することができました。

小 観客のみなさんが、県外選手である私たちにも温かい声援を送ってくれたのも、とても嬉しかったです。

大 スタッフの方が気さくに話しかけてくれ、緊張がほぐれたので、とても感謝しています。



千葉国体（リード競技）

「注目！山岳」 「手だけでなく、足」

大 山岳では選手の手には視線が行きがちですが、手の力だけで登るのには限界があります。

小 特に上の方の天井部分になると、足の使い方が重要になってくるので、ぜひ注目してみてください。



ほぼ水平な天井部分

海外遠征で感じたこと 「山岳をもっとメジャーに」

小 去年6回出場したワールドカップでは、想像をはるかに超えた強い選手がいっぱいでした。

大 世界の一流選手は、決められたわずかな下見時間にコースを完全に記憶し、競技が始まると体を動かすだけなので、考えながら登る自分たちには、とても難しいです。



夢は世界の頂点！

おだもも 小田桃花選手
（防府高校2年 小郡在住）

山口きらら博での体験をきっかけに、小郡小4年のときから本格的にクライミングをスタート。国体をはじめとする国内大会で数々の優秀な成績を収め、近年は海外の大会にも出場。2010年クライミングワールドカップでは、初戦2位の快挙を達成し、年間では世界12位。山口国体では、県代表少年女子の部リード3連覇、ボルダリング4連覇に挑戦。「ちよるる」が大好きで、祖母からプレゼントされた「ちよるるネックレス」を愛用。

小 国体は、地元でお世話になったみなさんに直接恩返しができる唯一の機会なので、自分の出せる最高のパフォーマンスを披露したいです。

大 国体を支えてくださるみなさんには、ぜひ競技会場で、かっこよく登るところを見て欲しいです。ご声援をよろしくお願いします！

山口国体に向けて 「がんばるぞい」

小 日本では山岳はまだマイナーな競技なので、自分たちがもっと活躍して、メジャーな競技にしていきたいです。



ワールドカップの様子（ウィーン）

世界で通用する選手に！



おおたりの 大田理絵選手
（新南陽高校3年 小郡在住）

子どものころからアスレチックが大好きで、小郡中2年のときに、山岳競技の指導者の父親の勧めもあり、クライミングを始める。始めたころにあこがれていた小田選手とペアを組み、新潟・千葉の国体2大会連続でリード・ボルダリング優勝を果たす。今年からワールドカップにも出場し、活躍の場を海外にも広げている。高校卒業後迎える山口国体では、新たな選手とのペアを組み、成年女子の部で出場予定。

声援は「ガンバ！」

手がかじかむ寒さの中、練習会場に響く大きな「ガンバ！」の声。これが、山岳の応援スタイルです。「声援があればあるほど頑張れる」と大田・小田両選手も語るように「ガンバ！」の声援が選手の大きな力となり、会場の一体感につながります。みなさんも会場にぜひ足を運んで、全国から来られる選手のみなさんに「ガンバ！」と大きな声援を送ってくださいね。



僕たちも応援しています！

「先輩、ガンバ！」

2人は本当にすごい選手です。登りが全体的にうまいのはもちろん、あいさつもちゃんとしていて僕の目標です。山口国体、僕たちも応援しています。頑張ってください！（大内南小6年津守貴斗さん）



取材を終えて

山岳の練習会場、県セミナーパーク クライミング場。初めて見る人を圧倒する高さ15メートルの壁を、お互い励まし合い、楽しみながら真剣に登る高校生の姿がそこにはありました。大田選手と小田選手は、練習前のインタビューで、お世話になったみなさんへの感謝の言葉、国体へ向けた決意、そして山岳にかけの夢を熱く語ってくれました。

これまでの結果や成績が、周囲の方に支えられたものであるとしっかりと理解し、常に感謝を忘れない選手と、そんな2人の夢の実現に向けてサポートし、盛り上げていく周囲の人たち。そしてさらに周囲への信頼を深め、前へと進む選手。選手の一生懸命とそれを支える一生懸命が互いに響き合っている、と感じることができた取材でした。



指導者インタビュー
「見に来ていただいた方へ感動を、そして元氣や勇気を」

山口県山岳連盟では、大田選手と小田選手の「世界で活躍したい」「世界で一番になりたい」という目標や夢をかなえるため、日ごろの練習や、国体をはじめとする国内大会への出場、また海外遠征をサポートしています。

山口国体は、2人にとって大きな節目です。結果はもちろん大切ですが、持てる力を出し切り、本人が納得できるパフォーマンスを披露できることが重要です。

2人の競技が、少しでも会場のみさんの感動につながり、それが山岳に興味を持ってもらうきっかけ、また、ほかの何かにチャレンジするエネルギーになれば、本当の意味での恩返しになると思います。



山口県山岳連盟クライミングコーチ 原文男さん(写真左)

大田選手・小田選手が山岳を始めたときから指導に携わる。「コーチがいるから世界で戦える」と、信頼も厚い。国体では、成年男子の監督を務める。(写真: 昨年のワールドカップ初戦表彰式後の様子)

取材にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。大田選手・小田選手をはじめ、選手のみなさんのご活躍を期待しています!



選手の方必見!

「うっかりドーピング」にご注意を

「ドーピング」とは、競技能力を高めるために薬物等を使用することです。フェアプレーに反する行為を制限し、選手の健康を守るために、2003年の静岡国体から国際基準に基づくドーピング検査が実施されています。禁止薬物は市販の風邪薬や胃薬などにも含有されています。これを知らずに服用し、検査で違反となって出場停止や成績抹消となる「うっかりドーピング」から選手を守る取り組みが進んでいます。



薬剤師 おおたによしつぐ 大谷嘉嗣さん(34)

正しい認識を持ちましょう

うっかりドーピングの防止へ
禁止薬物の基準は厳密な上に、毎年変更されていますが、「検査の3日前なら服用しても大丈夫」「天然由来の漢方薬は大丈夫」といった誤解もまだ多い状況です。その結果、ドーピング検査で陽性反応が出てしまうと、これまでの努力が無駄になってしまいます。最高の状態で試合に臨めるよう、薬剤師などがサポートしていきます。

みなさんを専門知識で支えます まずは相談を

選手のみなさんが医療機関を受診したり、市販薬を購入したりするときは、必ず自分が競技者であることを告げ、服用する薬に禁止薬物が含まれていないことを確認することが大切です。

独自の取り組み ブルーライン運動

薬剤師の立場から、自分も何か行動を起こせないか考えた結果、見ただけ

で分かるように、選手がいつでも使用可能な市販薬の箱に青いテープを貼る取り組みを始めています。



実際の取り組み風景

国体に向け進む「うっかりドーピング」の防止活動

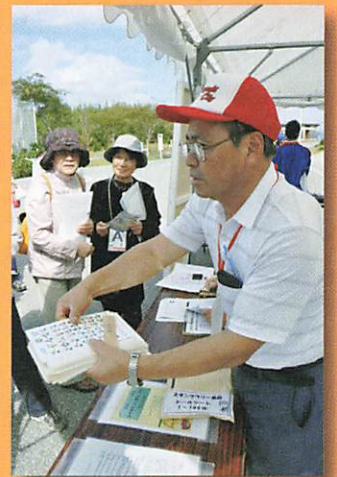
山口県薬剤師会も、県内一斉の取り組みとして、うっかりドーピングの防止に向けた各種啓発活動を展開されています。



啓発ポスター

また、山口県に14人(市内では5人うち1人は大谷さん)のドーピング防止規則等の相談に応じる薬剤師「スポーツファーマシスト」を150人に増やす取り組みも進めておられ、選手を支える体制が整ってきています。

大会運営を支える力



これまで市報では、花いっぱい運動、環境美化運動、歓迎装飾、ダンスなどの、国体を盛り上げるためのさまざまな活動を紹介してきました。ここでは、競技運営に関わるみなさんの、本大会に向けての取り組みを紹介します。

地域の協力 「実施本部補助員」

リハーサル大会では、市内21地域の体育協会にご協力いただき、実施本部補助員として競技会場での業務をお手伝いいただいています。

市実行委員会では、大会ごとにアンケートを実施し、協力いただいたみなさんの声を次回以降のリハーサル大会に生かし、本大会の成功に向けて取り組んでいます。



運営ボランティア 「きらめきサポーター」

全国から訪れる選手や観客のみなさんを温かくお迎えするため、県と市実行委員会が共同で、大会運営を支えるボランティア「きらめきサポーター」を募集しました。

募集については、平成21年10月11日から開始して、最終的に平成22年6月30日まで行い、現在は、基本的に終了しています。

市での活動内容は、競技会場での受付案内、会場美化、会場整理、弁当引換、ドリンクサービス等を予定しています。

リハーサル大会実施状況

競技名	協力地域
弓道	吉敷、平川、大歳
ライフル射撃(CP)	徳地、仁保、小鯖、阿東
ホッケー	白石、湯田、陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山
サッカー	小郡、秋穂、阿知須
体操	大内、宮野、大殿



【応募状況】

応募区分：グループ申込…87% 個人申込…13%
 応募年齢：60歳以上…44% 60歳未満…56%
 応募地域：山口県…99%
 山口県以外…1%（福岡、広島、兵庫、千葉等）



きらめきサポーター これまでの歩みと今後

平成21年
10月～ 募集開始 申込・登録

平成22年
7～12月 研修開始

【基礎研修】

登録者全員を対象に、両大会の概要や活動内容について理解を深めます。12月末まで実施。このとき活動希望調査を併せて実施し、ボランティア配置決定の参考とします。

【体験研修】

希望者を対象に、ボランティア活動体験やリハーサル大会の見学を通じて、レベルアップを図りました。

平成23年
4月頃 仮配置通知

7～8月頃 配置決定、業務別説明会

9～10月 本大会



体験研修では、ボランティアのみなさんに、かかわっていただく業務内容を説明しました。競技会場を実際に見学することで、本番の雰囲気を感じていただけたと思います。



市国体推進局
天野 原

昨年10月に開催したサッカーリハーサル大会。山口県から出場したレノファ山口は惜しくも負けてしまいましたが、天候にも恵まれ、会場の山口きらら博記念公園は、多くの来場者でにぎわいました。



体験研修では、実施本部補助員のみなさんの活動も見学できました

運営ボランティア体験研修レポート 「サッカーリハーサル大会」



研修会では係ごとの仕事を説明していただき、実際に見て役回りが理解できました。本番でのイメージがわき、本大会がとても楽しみに感じられました。



田村 祐子さん

本番さながらの会場では、ボランティアのみなさんの体験研修会を実施しました。今後、市実行委員会では、各競技会場での配置を検討し、業務別説明会を実施する等、ボランティアのみなさんが十分に力を発揮できるようにサポートしていきます。

まだまだあります。これからでもできる参加の方法!

山口国体・山口大会は、出場する選手だけでなく、多くのみなさんの気持ちと行動が一つになってこそ成功につながります。それぞれの立場で「自分にできること」を実行し、大会が成功するよう、みなさんのご協力をお願いします。全国から集まる多くの方々に、山口市の元気や温かさ、魅力をアピールしませんか?

■応援しましょう!

市内で開催される競技は、山口国体の正式競技が12競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事が2行事(トライアスロン、エアロビクススーパーセッション)と、山口大会が4競技です。

(それぞれの競技の詳細については、毎月1日号の「ちよるる通信」等で紹介していきます。)

各都道府県代表のトップアスリートが魅せるレベルの高い試合を間近に見ることのできる数少ない機会です。それぞれの競技で特有の雰囲気を感じてみるのも貴重な経験になるのではないのでしょうか?ぜひ、会場に足を運んで、力いっぱい競技する選手を応援しましょう!

◆今後開催されるリハーサル大会

【山口国体】



【山口大会】



◆本大会の日程

【山口国体】開会式 10/1 (土)、閉会式 10/11 (火)

・9月7日(水)～9月15日(木)



・10月1日(土)～10月11日(火)



【山口大会】開会式 10/22 (土)、閉会式 10/24 (月)

・10月22日(土)～10月24日(月)



■応募しましょう! (グッズを集めましょう)

セットで10人に当たる!
ちよるるピンバッジ (山岳) とミニちよるるぬいぐるみが当たる!
ちよるるお年玉クイズ

問題

山岳競技で選手のみなさんを応援するとき、大きな声で何と言えば良いでしょう?



ヒントを出すよ。
元気になる3文字の言葉だよ。
4ページを見てね。



応募方法

1月31日(月・消印有効)までに、ハガキまたはEメールで、クイズの答え、〒住所、氏名、年齢、電話番号、市報へのご意見を明記の上、ご応募ください。
※市報へのご意見はぜひご記入ください。当選者の発表は発送をもって、替えさせていただきます。

【宛先】〒753-8650 亀山町 2-1 市広報広聴課
☑ koho@city.yamaguchi.lg.jp

■参加しましょう!

ちよるる広場
ステージ出演者募集

おいでませ!山口国体に参加する多くの来場者に対し、山口の魅力の発信や県内外の人々との交流を図るために「ちよるる広場」が設置されます。

この広場に設置されるステージで、伝統芸能・音楽や郷土芸能などを披露していただける団体等を募集します。

■出演日 10月1日(土)【開会式】、2日(日)、8日(土)9日(日)、10日(月・祝)、11日(火)【閉会式】のいずれか

■場所 維新百年記念公園多目的広場 (下図参照)



※ステージのサイズ 幅13m×奥行7m程度

◆まずはお問い合わせください
市実行委員会事務局 (☎ 083-984-8121)

市政トピックス

「平成22年度第6回市議会臨時会」を開催

11月26日、「平成22年度第6回市議会臨時会」を開催しました。

市長からは、新山口駅ターミナルパーク整備事業について、JR西日本の事業協力が正式に機関決定され、基本合意にむけて最終調整の段階にあることが報告されました。

また、市長は、新山口駅新幹線駅舎内のエレベーター整備事業費等にかかる平成22年度一般会計補正予算や、山

「新山口駅ターミナルパーク整備」JR西日本と基本合意

11月29日、新山口駅周辺の交通結節機能の強化等を目標とする「新山口駅ターミナルパーク整備」に関して、JR西日本と事業の推進における基本的な事項について合意しました。



この基本合意では、本市と同社が円滑な事業の推進に努めていくことを確

認するとともに、事業の目的や整備区域、負担区分の考え方、財産の帰属等について定めています。
市では、これを踏まえて、年度内にもJR西日本と、南北自由通路整備に関する工事委託協定を締結するなど、事業の本格実施に向けた手続きを進めていきます。

市ターミナルパーク整備部建設課
(☎0833・934・2440)

嘉村磯多生家「帰郷庵」オープン

11月27日、仁保地域に整備を進めていた嘉村磯多生家「帰郷庵」が開館し、オープニングセレモニーを開催しました。



この施設は、仁保出身の私小説

家 嘉村磯多の生家を保存し、自然豊かな農村での田舎暮らしが体験できる宿泊施設として整備したものです。保存に当たっては、耐震補強を施した上で、できる限り元の部材を活用し、昔

口市議会の議員の議員報酬及び非常勤の職員の報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例、山口市特別職等の給与に関する条例の一部を改正する条例など4件の議案を提出しました。審議の結果、すべて可決されました。

市議会事務局
(☎0833・934・2054)
http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org/

大林産業株式会社が山口テクノパークに新事業所を建設

住宅用一般木材製材メーカーの大林産業株式会社（本社 徳地八坂）が、山口テクノパーク（佐山）への新事業所建設を決定し、12月2日に山口総合支所で市と進出協定を交わしました。

市長は「市内産をはじめ国産の森林資源の活用促進に多大な貢献をいただき感謝します。今後も地域に根ざした事業展開を期待します。」と述べ、大林真信社長は「山口県には優れた木材が多く、さらに多くの方に知って利用していただきたいと思います。木材自給率の向上に取り組み、林業の振興に寄与したいと思

新事業所は23年6月の操業開始を予定しており、新たに25人の地元雇用も予定されています。

今回の進出により、平成17年の1市4町の合併以降における誘致企業数は、工場等の増設を含め16社、雇用の創出は約800人となりました。



左から、市長、野村県商工労働部審議監、大林社長、大林会長

市経済産業部企業立地推進室
(☎0833・934・2813)



ご利用ください！赤ちゃんの駅

「赤ちゃんの駅」は、外出中に授乳やオムツ替えなどに立ち寄ることができる施設です。施設によって提供可能なサービスが異なりますので、あらかじめサービス内容を確認のうえ、外出時にお気軽にご利用ください。

登録事業所一覧

H22.12.1 現在

No.	施設名	提供サービス		
		授乳	お湯	オムツ
1	(株)山口井筒屋 山口店子供服売り場	○	○	○
2	豆子郎 ラス・フディアス店		○	
3	豆子郎 吉敷店		○	
4	豆子郎 湯田店		○	
5	豆子郎の里 茶蔵庵内茶蔵館	○	○	○
6	株式会社 徳山コーヒーボーイ 山口店		○	
7	花咲薬局	○	○	○
8	たむら内科医院	○	○	○
9	HAIR Bonne... (ボンヌ)	○	○	○
10	ミスターマックス 山口店	○	○	○
11	みほり峠 大内店		○	○
12	ほっとさろん中市「まちのえき」	○	○	○
13	フジグラン山口	○	○	○
14	デオデオ 山口本店	○	○	○
15	サンパーク あじす	○	○	○
16	(株)ヒマラヤ 山口店		○	○
17	中国電力株式会社 山口支社1階(電遊館)		○	○
18	ほっとさろん西門前「てとと」	○	○	○
19	賀宝の里白松苑	○	○	○
20	株式会社 佐藤商会		○	○
21	子育て支援交流広場 ちゃ☆ちゃ☆ちゃ	○	○	○

- 授乳…周りの目を気にせずに授乳できるスペース有／
- お湯…ミルク用のお湯を提供／●オムツ…オムツ交換スペース有

12月1日、乳幼児を連れた保護者が、外出した際に、授乳やオムツ替えなどで気軽に立ち寄ることができる施設「赤ちゃんの駅」のスタートセレモニーを、申請登録第1号の山口井筒屋4階子ども服売り場にて行いました。

この事業は、店舗や事業所などの施設で、授乳やオムツ替えなどで立ち寄ることができる場所を、市が「赤ちゃんの駅」として認定・登録し、子育て家庭の方に利用していただくもので、気軽に安心して出かけられる環境づく

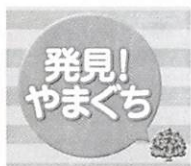
りを整え、子育てにやさしいまちづくりを進めるために実施するものです。あいさつで吉田副市長は「本事業を、皆様の協力でスタートできることは喜ばしく、事業趣旨に賛同いただいた各事業所に感謝しています。他の事業所からも協力をいただけるよう、今後も努力していきます。」と述べました。

市では、「赤ちゃんの駅」の積極的な周知に取り組んでいきます。

問 市子ども家庭課
☎0836-934-2797

「赤ちゃんの駅」スタートセレモニー開催

ご覧ください 山口市の広報番組 1月の放送予定です



2コーナーで構成。人や文化、歴史などの地域資源を紹介する情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

「このまちに愛たい」(20分)

- 1 山口開府650年・湯田温泉復活300年記念事業

曜日	1/1(土・祝)～15(土)
月、水、金、日	7:35、21:50
火、木、土	12:05

- 2 田舎暮らしが体験できる宿泊施設 嘉村磯多生家「帰郷庵」

曜日	1/16(日)～31(月)
月、木、日	7:35、12:05
火、金	7:35、21:50
水、土	12:05、21:50

インフォ「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映
毎日…7:55、12:25、22:10

新年市長挨拶

1/1(土・祝)～3(月)	1/4(火)～7(金)
—	10:30～10:45
13:15～13:30	13:15～13:30

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

5・12・19・26日「新春市長インタビュー」

私たちのまち 山口
市政情報や各種イベント情報などを分かりやすくお届けする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

9・16・23・30日「新春市長インタビュー」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町2-1
市広報広聴課あて

☑ koho@city.yamaguchi.lg.jp

ラジオ番組 ON AIR

シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分から5分間放送

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	1/1 (土・祝)
	企画展「中也の住んだ町ー中野・高円寺」 (~23日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	新春体づくり瀧の峰登山 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)
	展覧会カールステン・ニコライ +マルコ・ベリハン 新作インスタレーション「polaris」 (~2月6日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	元旦登山・雨乞山 (小郡) 小郡地域交流センター (☎ 083-973-0638)
		
		初日にちかう会・文殊岳 (徳地) 徳地地域交流センター串分館 (☎ 0835-54-0222)
		4 (火) 新春土鈴展~十二支鈴の世界~ (~2月20日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎ 083-973-7071)
		6 (木) 県警年頭視開式 (阿知須) 県警察本部警務課 (☎ 083-933-0110)
		9 (日) 市成人式 (白石) 市社会教育課 (☎ 083-934-2866)
		22 (土) 南部地区人権学習推進大会 (名田島) 名田島地域交流センター (☎ 083-972-6720)
		26 (水) 企画展「中也が読んだ本」 (~4月17日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)
		28 (金) 山口の春を彩る糸てまり展 (~30日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

表紙写真から

田舎暮らしが体験できる宿泊施設 嘉村礒多生家「帰郷庵」

今回の表紙写真は、11月27日にオープンした嘉村礒多生家「帰郷庵」の前で、今年10月に開催される「おいでませ！山口国体・山口大会」のマスコットキャラクター「ちよるる」が、正月あそびの羽根つきを楽しむ風景を収めました。

「帰郷庵」は、平成20年に嘉村家の御親族から寄贈を受け、田舎暮らしが体験できる宿泊施設「帰郷庵」として再整備したものです。(8ページ参照)



古民家の囲炉裏
気が引き立てる
囲炉裏

整備に当たっては、築後130年を経た茅葺屋根の古民家を可能な限り保存し、柱や梁、欄間なども、当時の物をそのまま使用しました。また、古民家の雰囲気を感じていただくため、囲炉裏やかまど、五右衛門風呂なども設置しています。

市では、多くのみなさんに施設をご利用いただくことで、小説家の生家という文化的価値を感じていただくとともに、都市と農村の交流による地域の活性化を目指し、地域のみなさんと共に取り組んでいきます。

■問い合わせ 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)

☞ ホームページもぜひご覧ください

嘉村礒多や「帰郷庵」についての詳しい情報は、ホームページにも掲載しています。

帰郷庵

【嘉村礒多生家「帰郷庵」】

■場所 仁保上郷 2397-1

■利用時間・料金表

区分	料金
時間利用 (9時~17時)	1,000円/時間・団体
宿泊利用 (入館13時から、退館翌11時まで)	大人…3,000円/人 小・中学生…1,500円/人 ※小学生未満は無料

■利用申し込み 仁保地域交流センター (受付専用電話 ☎ 083-929-0433)

※この施設は自炊施設のため、食材は各自でご用意ください。

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として
古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 1月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-934-2753 / 印刷 株式会社マルニ